

中小企業 DX推進支援プログラム

プログラムの目的

昨今のように様々な環境変化が起こっている状況下において、中小企業が競争上優位性を確立するためのDXを推進し実行していくことは不可欠といわれています

しかしながら中小企業が独自でDXを推進することは、DXの理解不足やDXの進め方がわからないなどの問題があり、DXの推進が進まないことが実状です

本プログラムではそのような問題を解決するため、中小企業がDX推進するために必要な一連のプロセスを設け、伴走支援者の支援を受けながら、中小企業自らがDX推進するための計画を作成できる構成となっています

プログラムの特長

- ・DXの気づきを与え、DX推進における診断を行い、DX推進計画書の作成を支援するプログラムです
- ・DX診断は経済産業省のDX推進指標や、IPAの製造分野向けDX度チェック(製造業限定)を使います
- ・DX推進計画書は伴走支援者からのアドバイスを受けながら中小企業自らが作成します
- ・診断アドバイザーや伴走支援者は地域のITコーディネータや経営指導員の方に参加いただくことも可能です

プログラムの実績

- ・R3年度 茨城県次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業、AI・ビジネスモデル研究会の「DX推進事業」(診断・アドバイス13社、伴走支援2社)
- ・R4年度 ITコーディネータ協会 地域DX推進モデル策定実証事業、茨城県と長野県で実証(伴走支援13社)
- ・R5年度 山形県DX推進計画策定支援事業(診断・アドバイス12社、伴走支援4社)

プログラム概要

- ①気づき：DXの説明や事例紹介によりDXの理解を深め、DXの必要性を感じてもらおうセミナーを開催します
- ②診断：経済産業省のDX推進指標等で自己診断を行い、その結果をもとにアドバイスを行います
- ③計画作成：1社に概ね10回の伴走支援を行い、DX構想やDXシステム構成の検討、現状分析を行いながらDX推進計画を作成します



スキーム例

